

ふれあうナカマ 育む見守る

ふれあうナカマ 育む見守る



自然を感じながら山頂を目指します

「ねえ、ねえ、お父さん、二小卒業？」 「うん、そうだよ」「じゃあ、頃みんな登ったよ」

シシナゴ山

自然の中を全校で頂上へ

川崎第二小学校には、1972年から続く伝統行事があります。「シシナゴ山登山」です。毎年4月に1、6年生の縦割り班で、標高554mのシシナゴ山の頂上を目指します。保護者や地域の方も参加できます。シシナゴ山登山のよきは、山において、水が流れる音、鳥の鳴き声、きれいな植物など、自然を感じながら歩いていけることです。縦割り班のきずなも強まります。登山道には、落ち葉ですべりやすい道や、ロープを使わないと登れないような急な坂道などもあります。でも苦しい時ほど、縦割り班で協力し、



編集委員 池田快、大宮翔、中山貴斗、大和祐朗、山湊斗、中山貴斗、大和祐朗(4年) 指導教諭 鈴木亨

川崎二小

学校名 川崎町立川崎第二小学校
所在地 川崎町今宿町尻1
電話 0224(84)2054
校長 植木 薫
児童 47人



地域沸く運動会

川崎二小の運動会は、地区・PTA合同で行われ、子どもはもちろん、保護者や地域の方も競技に参加します。地区対抗リレーは、子どもと大人が交代でリレーしていき、毎年大人が転んで笑いが起こります。

また、地域に伝わる「ししなご音頭」をみんなで輪になって踊ります。地域の人と一緒に踊る運動会は大切な行事です。



今回は 杉の入小(塩釜市) 長岡小(大崎市)

東長町小

学校名 仙台市立東長町小学校
所在地 仙台市太白区郡山6の5の1
電話 022(248)0238
校長 福田喜美恵
児童 663人



他学年も友達に

「あけぼのタイム」とは児童が24のグループに分かれ、一緒にゲームなどをする時間です。多人数で遊ぶのでとても楽しく、他学年の友達とも仲良くなれます。5、6年生は、低学年のために遊びを考え、小さな子たちの喜ぶ顔を見ることでやりがいを感じます。全校で仲良く助け合うあけぼのタイムは、とても楽しく大切な時間です。

地域に学ぶ

歴史の舞台野菜も豊富に



赤井沢さんの敷地にあるケヤキの居久根(いぐね)。作物や家を北風や西風から守ってくれている

東長町小学校は開校66年、地域の方々と仲が良く、笑顔あふれる学校で、赤井沢さんの畑をお借りし、毎年3年生が大根を育てています。給食には玉ねぎやニンジンなど、赤井沢さんたちが作る新鮮でおいしい野菜が出ます。お話を伺ったところ、1畝ほどある畑で給食に出る野菜のほか、ホウレンソウや大根葉などを作っているそうです。野菜作りのコツを聞いてみると「毎日畑を見回り、草取りや虫取りをこまめにすることが大切」と教えてくれました。



編集委員 赤井沢咲希、柴野咲春、林新太ら5年一同

指導教諭 小島友里、舟山雄樹

石敷遺構、石組池が見つかりました。

赤井沢さんとお話をさせていただき、郡山は歴史の重要な舞台だったことが分かりました。これからは郡山の歴史をもっと学習し、地域の長い歴史について後輩たちに伝えていきたいです。